



来年もよろしく お願いいたします！

2学期は今日で終わりです。2023年も残り9日となりました。

2学期の終業式が近づくにつれ、椎葉村にも本格的な冬が訪れました。

終業式当日もとても寒かったです。

さて、2学期をふりかえると、たくさんの方が思い出されます。

一番の思い出は、なんといっても、

4年ぶりに通常開催された運動会で、しよつか？復活した競技も多々あり、皆で盛り上がる事ができました。

そして、6年生は修学旅行に、村陸上大会。

忘れてはならないのが、いもの収穫、持久走大会、もちつき大会です。また地域の皆様と過ごした「ほのぼのふれあい広場」、地域の方もたくさん参加していただいた、村上三絃道「学校と地域を結ぶコンサート」も思い出の1ページとして、心に刻まれています。

どの行事をとっても、子どもたちのあきらめずに最後まで取り組む姿があり、椎葉小学校の子どもたちの素晴らしさを再認識させられました。

何より一番嬉しかったことは、1・2学期の授業日数153日のうち、無欠席が91日もあったことです。

(1学期41/72 56.9%)

(2学期50/81 61.7%)

3学期も、どこまで記録を伸ばせるかとても楽しみです。

そんな頑張った2学期をふりかえて、2年生の「椎葉棕都祈」さんが、終業式で作文を発表してくれました。

紹介します。

2学期をふりかえて

ぼくは、2学期にがんばったことを話します。

1つ目は、算数のかけ算九九です。

さいしよは、おぼえることができませんでした。おぼえるために、読み声で

れんしゅうをしたり、休み時間に、教科書を見ながらおぼえたりしました。

すると、れんしゅうをしたから、すらすら言えるようになって、楽しくなりました。

教科書を見ないでれんしゅうをつづけたら、さいごは、ほとんど言えるようになりました。すらすら言えるようになってよかったです。

2つ目は、しゅうごう学しゅうのこ

とです。ぼくは、1回目は、いろいろな友だちと会って、話ができませんでした。2回目のときは、自分から声をかけて、なかよくあそんだり、話し合えたりして、うれしかったです。算数の三角形や四角形のべんきょうを友だちといっしょにできて、よかったです。

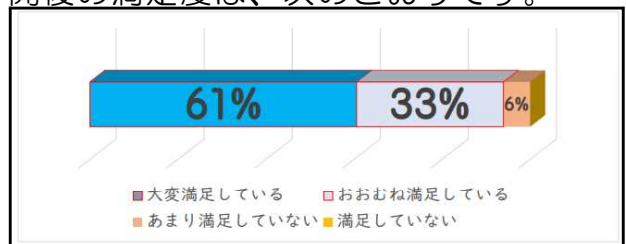
3つ目は、かぐらのことです。はじめにれんしゅうしたときは、ぜんぜんだめでした。「たかと」と「かお」さんみたいに、うまくなりたいです。そのために、たくさんれんしゅうをしたいです。ことしは、チャッパをたく役だったけど、らい年は、まっただいです。

そして、3学期にがんばりたいことは、字をていねいに書くことです。あわてて書くと、字がざつになってしまいます。しせいを正しくして、ゆっくりていねいに書きたいです。

ぼくは、べんきょうもがんばる、友だちともなかよくできる、かぐらもまえる3年生になれるようにがんばりたいです。

ICT活用推進モデル校授業公開

11月の校長室便りNo.2でもお知らせしました授業公開ですが、遠くは宮崎市から、また以前椎葉小学校に勤務していただいた先生も含めて、総勢65名が参加してくださいました。授業公開後の満足度は、次のとおりです。



94%の先生方が満足してくださいました。

椎葉小学校は「夢」「笑顔」「元気」いっぱいを合言葉にしています。児童同士の仲が良く、様々な活動でも主体的意欲的な姿、たくましさが見られます。

また、職員室は教頭を中心に、「わいがや」の雰囲気醸成されていて、いつも会話と笑いで包まれ、何事にも前向きに取り組む、素晴らしい先生方の集団です。

この先生方の頑張りこそが、子どもたちの成長にもつながり、現在の椎葉小学校の姿となっています。

2024年も、職員が一丸となって、「地域とともにある学校」を目指します。